

改正法令・最新資料をフォロー

平成30年6月 株主総会の準備対応

株主との効果的な対話の観点から考える

- I コーポレート・ガバナンスの深化とFDルールへの対応
- II 必要に応じて開示内容を検討したい
開示書類に係る改正と一体的開示への取組み
- III 取締役選任、買収防衛策議案など
機関投資家による議決権行使基準の改定動向
- IV 財務事項を中心とした
本年株主総会の想定問答

本年の株主総会は、相談役・顧問の取扱い、フェア・ディスクロージャー・ルール、一体的開示など、法制度やソフトローの改正に関連して適切な対応が求められる。そこで本特集では、株主との対話、開示、議決権行使基準という3つの観点から、本年株主総会の準備対応で留意すべき事項について解説していただくとともに、財務事項を中心とした想定問答も作成してもらった。ぜひご活用いただきたい。